HiKOKI

再使用に際しての注意事項

トルク式アンカー [内部コーントルク式]

本製品を再使用する場合は、このチェックシート記載のチェック項目を確認し、適合するもののみを使用してください。また、再使用した際、万が一不具合が発生した場合であっても、当社では責任を負う事はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

- ●再使用の前に、この「再使用に際しての注意事項」をよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ●正しく使用しないと、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。
  いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

各種点検

- ●本製品を再使用する場合は、下記の内容に従い、毎回現品チェックや処置・保管をしてください。
- ●アンカーを撤去する際にアンカー本体が引っ掛かったりし、撤去しにくい場合は、そのアンカーは再使用せず廃棄してください。
  使用中にアンカー自体に変形等の異常が発生している恐れがあります。
- ●「アンカー撤去後」・「アンカー再使用前」に、裏面のチェックシートに基づき現品をチェックしてください。異常が見つかった場合は、再使用をせずに廃棄してください。

●アンカー撤去後

躯体から本製品を撤去した後は、速やかに裏面のチェックシートを使用し、再使用が可能か確認をしてください。
異常がある場合は、再使用できません。

- ●汚れ(モルタル等の付着を含む)がないことを確認してください。
- ●ねじ部に付着した異物がないことを確認してください。
- ●アンカー本体と内部コーンに水分や油分、汚れがないことを確認してください。
- ●アンカー本体に内部コーンを仮締めして、内部コーンがスムーズに締付けできることを確認してください。
  引っかかりがある場合は、無理に締付けないでください。

⚠ 警告

**アンカー本体から内部コーンをはずし、錆や破損、傷、変形(スリット幅が平行でなかったり不均一、供回り部の損傷、六角穴の欠けや損傷等)などの異常がないことを確認してください。
また、スリット部の外径寸法を測定し、17.5mm以下であることを確認してください。**

●アンカー再使用前

アンカーの再使用前に、裏面のチェックシートを使用し、再使用が可能か確認をしてください。
異常があった場合は、再使用できません。

- ●汚れ(モルタル等の付着を含む)がないことを確認してください。
- ●ねじ部に付着した異物がないことを確認してください。
- ●アンカー本体と内部コーンに水分や油分、汚れがないことを確認してください。
- ●アンカー本体に内部コーンを仮締めして、内部コーンがスムーズに締付けできることを確認してください。
  引っかかりがある場合は、無理に締付けないでください。

⚠ 警告

**アンカー本体と内部コーンに、錆や破損、傷、変形(スリット幅が平行でなかったり不均一、供回り部の損傷、六角穴の欠けや損傷等)などの異常がないことを確認してください。
また、スリット部の外径寸法を測定し、17.5mm以下であることを確認してください。**

●再使用までの保管

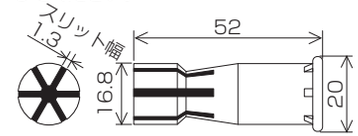
- ●乾燥した場所で保管してください。
- ●軒先の雨がかかったり、湿気のある場所には保管しないでください。
- ●温度が急変する場所、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- ●ホコリ等の異物や湿気の付着を防止するため、蓋の付いた入れ物で本製品を保管する事を推奨します。

905
C99531801

再使用に際してのチェックシート(撤去後/再使用前に実施)

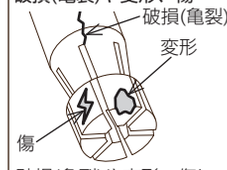
アンカー本体

右図の不具合例を参考にして、以下の項目についてチェックをしてください。
異常が見つかった時は再使用をせず廃棄してください。



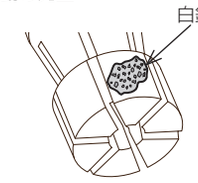
チェック項目	チェック
破損(亀裂)や変形、傷	
錆の発生	
ねじ部の破損や汚れ、異物の付着	
スリット部外径17.5mm以下	
スリットの異常(スリット幅が平行でなかったり不均一、等)	
供回り防止部の損傷や汚れ	
モルタルの付着	
水分の付着	

破損(亀裂)や変形、傷



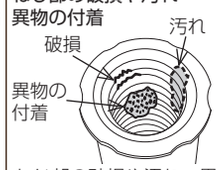
破損(亀裂)や変形、傷により、拡張時のバラツキが発生し、強度不足になる

錆の発生



白錆が発生し、アンカー設置・撤去時に不具合が発生する

ねじ部の破損や汚れ異物の付着

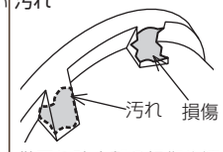


ねじ部の破損や汚れ、異物の付着が原因で、内部コーンの挿入量が不足し、強度不足になる

スリットの異常

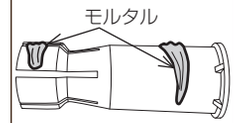
スリット幅が平行でなかったり不均一等で、コンクリート挿入時の抵抗となったり、拡張時のバラツキが発生し、強度不足になる

供回り防止部の損傷や汚れ



供回り防止部の損傷や汚れが原因で、アンカー設置・撤去時にアンカー本体が供回りする

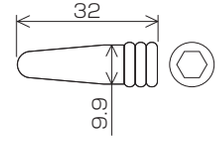
モルタルの付着



モルタルの付着により、コンクリートに挿入できなかったり拡張時のバラツキが発生し、強度不足になる

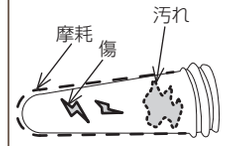
内部コーン

右図の不具合例を参考にして、以下の項目についてチェックをしてください。
異常が見つかった時は再使用をせず廃棄してください。



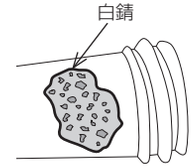
チェック項目	チェック
汚れや傷、先端部摩耗	
錆の発生	
ねじ部の汚れや異物の付着	
ねじ部の破損(打痕や損傷)	
六角穴の欠けや損傷(変形)	
モルタルの付着	
水分の付着	

汚れや傷、先端部摩耗



汚れや傷、先端部摩耗により、内部コーン締付け時の抵抗となり、締付け不良となる恐れがある

錆の発生

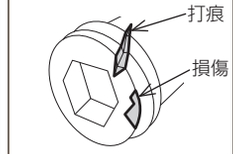


白錆が発生し、アンカー設置・撤去時に不具合が発生する

ねじ部の汚れや異物の付着

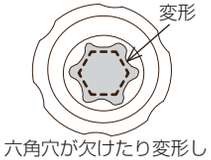
ねじ部の汚れや異物の付着により、内部コーン締付け時の抵抗となり、締付け不良となる恐れがある

ねじ部の破損



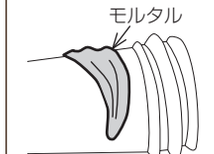
ねじ部の打痕や損傷により、内部コーン締付け時の抵抗となり、締付け不良となる恐れがある

六角穴の欠けや損傷(変形)



六角穴が欠けたり変形した状態で作業をすると、ビットがなめてしまい、アンカー設置・撤去時の不具合となる恐れがある

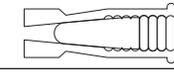
モルタルの付着



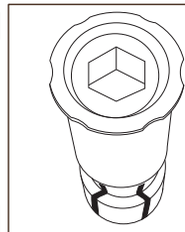
モルタルの付着により、内部コーン締付け時の抵抗となり、締付け不良となる恐れがある

アンカー本体と内部コーン

右側の文章を参考にして、以下の項目についてチェックをしてください。
異常が見つかった時は再使用をせず廃棄してください。



チェック項目	チェック
内部コーンがスムーズに締付けできる	



本製品はねじ製品です。錆や汚れ、傷などが原因でアンカー設置・撤去が困難になることがあります。
内部コーンがスムーズに締付けできなければ、アンカー設置時に抵抗となり、拡張が不完全であるにも関わらず締付けトルク(30N・m)が増加したり、内部コーン挿入量が不足する事があり、その結果施工不良につながる恐れがあります。